スポーツくじ

WINNER SOCCER・BASKETBALL

toto FOR ALL SPORTS OF JAPAN

BIG

令和５年度スポーツ振興事業助成評価（案）



JAPAN SPORT COUNCIL

評価の概要

1　助成事業評価の目的

スポーツ振興に関するニーズ等を踏まえて実施した助成事業に対して評価を行い、その**結果を助成事業の見直しに活かす**ことで、限られた助成財源を有効に活用し、**より効果的な助成とする**。

2　評価方法

助成団体から提出された事業効果調査票を集計するとともに、一部事業ではヒアリング等を実施し、助成事業細目ごとに評価（具体的な評価方法は次頁以降）

3　調査対象

令和５年度スポーツ振興事業助成団体（１，８５２件）

4　調査票回収率

１００．０％

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

評価の方法①

1　助成目的に対して成果が出ているかの観点（有効性）

団体から提出された事業効果調査票を集計し、**アウトカム指標における増加率（対前年度比）**と**増加事業割合（該当助成事業の中で、指標が対前年度比で増加した事業の割合）**のそれぞれについて、**３段階評価（A～C）**する。

- アウトプット指標は、事業の直接的な結果を測る指標であるため、参考値として取り扱う。
- アウトカム指標における増加率は、各指標に対する有効回答の平均値により評価する。
- 対象事業数が少ないといった理由から、上記の評価がなじまない一部の事業については、団体による自由記述や団体からのヒアリング等を踏まえた定性的な評価を行うなど、事業別に基準を設けて評価する。

（「２　ニーズに合致しているかの観点（必要性）」においても同様）

【増加率の評価】

A評価：前年度の指標値より、**増加している**。
（増加率が、**110%より大きい**）

B評価：前年度の指標値と、**同程度である**。
（増加率が、**90%以上110%以下**）

C評価：前年度の指標値より、**減少している**。
（増加率が、**90%未満**）

【増加事業割合の評価】

A評価：前年度より増加している事業の割合が**60%より大きい**

B評価：前年度より増加している事業の割合が**40%以上60%以下**

C評価：前年度より増加している事業の割合が**40%未満**

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

評価の方法②

2　ニーズに合致しているかの観点（必要性）

交付件数と交付金額のそれぞれについて、 **推移を３段階評価（A～C）**する。

A評価：前年度の指標値より、**増加している**（前年度比が、**110%より大きい**）

B評価：前年度の指標値と、**同程度である**（前年度比が、**90%以上110%以下**）

：前年度の指標値より、**減少している**（前年度比が、**90%未満**）

C評価：交付件数の**過去3か年の平均が５件未満**

：交付金額の**過去3か年の平均が1,600千円未満**

3　現行制度の継続により、助成の目的が達成できるかの観点（継続性）

上記１及び２の各指標における評価を総合し、３段階評価（A～C）した上で、**総評及び次年度以降の助成事業に対する提言**を行う。

助成目的に対して成果が出ているか（有効性）、ニーズに合致しているか（必要性）の観点における３段階評価を得点に換算（**A評価は３点、B評価は２点、C評価は１点**）し、それぞれの観点における**平均値を算出**する。その**平均値を合計した値を３段階評価**することにより、総合評価を行う。

A評価：評価点が**比較的高い**（評価点が、**4.7以上6.0以内**）
B評価：評価点が**平均的な値**である （評価点が、**3.3以上4.7未満**）
C評価：評価点が**比較的低い**（評価点が、**2.0以上3.3未満**）

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成①

助成区分	助成事業の内容	令和5年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和5年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和5年度 ㋐+㋑	令和5年度 総合評価	【参考】令和4年度総合評価
大規模スポーツ施設整備助成	国民スポーツ大会冬季大会競技会場整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
地域スポーツ施設整備助成	グラウンド芝生化事業	2.63	1.00	**3.63**	**B**	A
	スポーツ施設等整備事業	2.57	3.00	**5.57**	**A**	A
総合型地域スポーツクラブ活動助成	総合型地域スポーツクラブ創設支援・創設事業	2.67	2.00	**4.67**	**B**	B
	総合型地域スポーツクラブ自立支援・クラブマネジャー設置支援事業	2.83	1.00	**3.83**	**B**	B
	総合型地域スポーツクラブ活動基盤強化・クラブマネジャー設置事業	2.67	1.00	**3.67**	**B**	B
	クラブアドバイザー等配置事業	2.50	2.00	**4.50**	**B**	B
地方公共団体スポーツ活動助成	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催	3.00	3.00	**6.00**	**A**	A
	スポーツ指導者の養成・活用	2.25	2.00	**4.25**	**B**	A
	スポーツ情報の提供	2.00	1.00	**3.00**	**C**	B
	ホストタウン国際交流	2.00	2.00	**4.00**	**B**	—
	大型スポーツ用品の設置	3.00	1.00	**4.00**	**B**	A
	国民スポーツ大会冬季大会の競技会開催支援事業	3.00	2.00	**5.00**	**A**	A
将来性を有する技者の発掘及び育成活動助成	タレント発掘・一貫指導育成事業	3.00	3.00	**6.00**	**A**	A
	身体・運動能力特性に基づくタレント発掘・育成事業	2.00	2.50	**4.50**	**B**	A

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成②

助成区分	助成事業の内容	令和5年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	令和5年度 ニーズに合致しているか ㋑	令和5年度 ㋐+㋑	令和5年度 総合評価	【参考】令和4年度総合評価
スポーツ団体スポーツ活動助成	スポーツ教室、スポーツ大会等の開催	3.00	2.00	**5.00**	**A**	A
	スポーツ指導者の養成・活用	2.83	1.00	**3.83**	**B**	A
	スポーツ情報の提供	2.75	2.00	**4.75**	**A**	A
	新規会員獲得事業	3.00	1.00	**4.00**	**B**	A
	マイクロバスの設置	3.00	1.00	**4.00**	**B**	A
	ドーピング検査事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	ドーピング防止情報提供事業	1.50	2.00	**3.50**	**B**	B
	ドーピング防止啓発活動推進事業	3.00	3.00	**6.00**	**A**	A
	ドーピング分析機器等整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	国内ドーピング防止機関組織基盤整備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	—
	スポーツ仲裁等事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	若手スポーツ指導者長期在外研修	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	国際交流推進スタッフ育成事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ団体ガバナンス強化事業	3.00	2.00	**5.00**	**A**	A
	国際スポーツ会議開催事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	大学スポーツ活動推進事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ国際貢献・協力活動事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

スポーツ振興くじ助成金③/スポーツ振興基金助成/競技強化支援事業助成

助成区分	助成事業の内容	令和5年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	ニーズに合致しているか ㋑	㋐+㋑	総合評価	【参考】令和4年度総合評価
国際競技大会開催助成	大会開催事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	大会開催準備事業	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B

助成種別	助成区分	令和5年度 目的に対し成果が出ているか ㋐	ニーズに合致しているか ㋑	㋐+㋑	総合評価	【参考】令和4年度総合評価
スポーツ振興基金助成	スポーツ団体選手強化活動助成	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	スポーツ団体大会開催助成（競技力向上）	2.00	2.50	**4.50**	**B**	A
	スポーツ団体大会開催助成（普及）	3.00	2.50	**5.50**	**A**	A
	アスリート助成	2.00	2.00	**4.00**	**B**	B
	選手・指導者研さん活動助成	3.00	1.50	**4.50**	**B**	A
競技強化支援事業助成金	スポーツ団体トップリーグ運営助成	2.14	2.00	**4.14**	**B**	A
	全体平均	**2.41**	**1.92**	**4.33**		

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

事業全体の総評

■ **各事業の評価点において、A評価9事業、B評価30事業、C評価1事業、全事業の評価点※の平均は4.33点となっている。**

※6点満点（A評価：4.7以上6.0以内　B評価：3.3以上4.7未満　C評価：2.0以上3.3未満）

【参考：令和4年度評価】 A評価19事業　B評価19事業　C評価0事業　　評価点の平均4.80点

■ **その内訳として、助成目的に対して成果が出ているかの評価点は、全事業平均2.41点（3点満点）で、前年度からほぼ横ばいとなっていることから、事業の成果としては、前年度と概ね同水準を維持していると言える。他方、ニーズに合致しているかの評価点は、全事業平均1.92点（3点満点）で、前年度比で0.40点の減少となっている。**

■ **地方公共団体へのニーズ調査の結果等を踏まえ、令和５年度からスポーツ施設等整備事業の対象に大型表示装置の整備を追加したことで、地域におけるスポーツ環境の整備に資することができたと考えられる。**

大型表示装置への令和5年度助成実績：11件　519,775千円（助成額は、大型表示装置のみではなく、一部競技スペース等の整備含む。）

■ **令和5年度から東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンにおいて、地域住民と相手国とのスポーツ国際交流を行うホストタウン国際交流事業を開始したことで、地域において東京大会のスポーツ・レガシーを継承し、スポーツを通じた国際交流に資することができたと考えられる。**

ホストタウン国際交流の令和5年度助成実績：12件　14,173千円

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター

事業全体の総評

- この他、スポーツ振興基金助成のアスリート助成において、オリンピック・パラリンピックでの活躍が期待される選手に対して支援したことで、今夏のパリ大会でのメダル獲得等の活躍に大きく貢献し、国際競技力の向上に資することができたと考えられる。
  パリ大会の獲得メダル数に対する令和5年度アスリート助成受給者数の割合：（オリ）75.6%　（パラ）68.3%

- 以上のようなことから、地域におけるスポーツ環境の整備やスポーツを通じた国際交流等に貢献した他、国際競技力の向上に資することができたと考えられ、助成事業の目的を達成し、効果的な助成が行われたと認められる。

- なお、総合評価がC評価となった、地方公共団体スポーツ活動助成のスポーツ情報の提供については、ニーズが少ないと考えられるため、募集を停止した上で、今後、事業の必要性について整理を行い、事業廃止の可否等を判断する必要がある。

- また、運動部活動の地域移行については、国が行う実証事業（令和5～7年度）の経過を踏まえ、運動部活動の地域移行の受け皿としての役割を担う総合型地域スポーツクラブへの助成を始めとする支援の在り方を令和8年度に向けて、引き続き、スポーツ庁等と連携を図りながら、検討する必要がある。

All Rights Reserved © 独立行政法人日本スポーツ振興センター